

unerry と impactTV が業務提携し、「来棚効果がみえる販促広告：タナクル」の提供を開始。

棚前サイネージを手軽に IoT 化することを推進。

日本最大級のリアル行動データプラットフォームを活用しアンビエントマーケティングを推進する株式会社 unerry（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：内山 英俊、以下、unerry）とデジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供を行なっている株式会社 impactTV（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 川村雄二、以下 impactTV）は、棚前サイネージを IoT 化することで実現する共同サービス開発・提供に関する業務提携を行いました。

そして第一弾商品として、11月27日に、「来棚効果がみえる販促広告：**タナクル**」の提供を開始します。



タナクルは、unerry が持つ約 5000 万人のリアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank」と impactTV が提供するサイネージに付帯するビーコンが連携することにより、来店可能性が高いお客様に Facebook や Instagram 等で広告を表示し、そのうち何人が棚前まで足を運んだのか効果が見える販促広告です。

●タナクル開発の背景

1. 販促活動をデジタル化し、来棚効果を最大化したいというお客様（流通 / メーカー）ニーズの高まり

消費者が最終的に実店舗に足を運ぶラストワンマイルの広告はこれまで折込チラシに依存していましたが、新聞購読をせずスマートフォンで情報接触する方にも告知をしたいというニーズの高まりの中、店舗集客型のデジタル広告市場への注目が急速に高まっています。

しかし、実際に流通店舗やメーカーの販促の担当者とお取り組みをする中で、unerry、impactTV には「販促という意味では、来店ではなく、もう一歩踏み込んだ来棚（＝商品の棚前まで来て商品を目にしてもらう）効果を最大化したい」という声が多く寄せられていました。

そこで unerry では、多くの棚前に設置されている impactTV 製サイネージと連携した来棚効果を最大化する販促広告をこれまで実施してきました。また、これまで実施した案件において、店頭サイネージでのプロモーションと組み合わせが非常に効果的であるとの実績から、この度 2 社連携による販促広告商品として「タナクル」をリリースいたします。

2. 「impactTV Private Show 2019 in SHIBUYA」で、注目度 No.1 ソリューション

今夏 10 日間に渡って開催された impactTV のプライベートショーにおいて、タナクル（当時は仮称として impactBB としてプレ展示）は、会場 262 社のうち 3 割以上の事業者から注目を集めました。

「ぜひ流通店舗に提案して、実施してみたい（家電メーカー）」

「店外顧客がよびこめるのが魅力的だと思う（食品メーカー）」

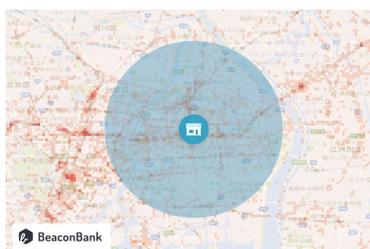
「限られた販促予算の中で効果的に宣伝していくために、店外行動は重要なデータのひとつとして注目していきたい（雑貨チェーン）」

●タナクルの仕組みと特徴



「タナクル」の仕組み

来店可能性の高い人をデータから見つけ配信。そのうち何人が来棚したかがわかる！



「Beacon Bank」のビッグデータから
商圏を特定



商圏内のターゲット層に向け
SNSで販促広告を配信



店頭のサイネージで
来棚した人を計測

- 特徴 1** 販促効果が数字でみられる！：広告由来の来棚人数や、デモグラ（性・年代）別効果をレポートします。
- 特徴 2** 紙のチラシよりも高い費用対効果！：商圈や商品に合わせたターゲティング広告だから高い費用対効果。1 視聴 1 円以下です。
- 特徴 3** サイネージの追加購入不要！：すでに impactTV 製のサイネージをお持ちの場合、そのままご利用いただけます。（対応機種は後述）

●価格・プラン

	エントリープラン 新店舗オープンなど1店舗での販促 に集中したい場合に	スタンダードプラン 注力店舗で販促強化したい場合に	アドバンスプラン 他店舗で行いたい、1店舗あたりの 費用を抑えたい場合に
店舗数目安	1 店舗	～ 3 店舗	～ 10 店舗
価格（税別）	300,000円	500,000円	1,000,000円

*標準配信期間は1ヶ月です。

*来棚計測には、別途 impactTV 製サイネージ対応のビーコンが必要です。定価：4,500円（税別）。

*販促予算が100万円以上の場合、販促対象店舗数が10店舗以上の場合、別途ご相談ください。

●今後の展開

2社は連携して年間累計1,500店舗への「来棚効果がみえる販促広告：タナクル」導入を目指し、年間約2億円の事業規模に成長させることを予定しています。また、今後は来棚者ごとにパーソナライズ化されたコンテンツを配信するサイネージ開発に取り組んでまいります。

< 本件に関するお問い合わせ >

株式会社 unerry

担当：内山 麻紀子、倉光 結実子

E-mail：information@unerry.co.jp

このニュースリリース記載の情報(価格、仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され発表日と情報が異なる可能性もあります。また共同リリースのため、重複して配信される場合がございますが、予めご了承ください。

参考資料

● 主なタナクル対応サイネージ

小型の3インチから大型モニターまでさまざまな機種がタナクルに対応しています。

お手持ちの impactTV 製サイネージがタナクル対応かご不明な場合は、impactTV までお問い合わせください。

シリーズ	型番	PISTAプラン	人感センサー	タッチ	オンライン	顔認識
PISTA ※タッチコンテンツ、オンライン、顔認識に対応した次世代の店頭販促ソリューション	BA7C	BASIC	●	●	-	-
	BA10C	BASIC	●	●	-	-
	AD7C	ADVANCE	●	●	●	-
	AD7C	PRO	●	●	●	●
	AD7CS	ADVANCE	●	●	●	-
	AD7CS	PRO	●	●	●	●
	AD7CT	ADVANCE	●	●	●	-
	AD7CT	PRO	●	●	●	●
	AD10C	ADVANCE	●	●	●	-
	AD10C	PRO	●	●	●	●
	AD10CS	ADVANCE	●	●	●	-
	AD10CS	PRO	●	●	●	●
	AD10CT	ADVANCE	●	●	●	-
	AD10CT	PRO	●	●	●	●
	S7	ADVANCE	□	□	□	-
	S7	PRO	□	□	□	□
	S7S	ADVANCE	□	□	□	-
	S7S	PRO	□	□	□	□
S7T	ADVANCE	□	□	□	-	
S7T	PRO	□	□	□	□	
impactTV ※店頭電子POPのスタンダードモデル	3UF		-	-	-	-
	5VA		△	-	-	-
	4VB		●	-	-	-
	4VIN		-	-	-	-
	7VA		△	-	-	-
	7VB		●	-	-	-
	10VA		△	-	-	-
	19VB		●	-	-	-
	SC1		△	-	-	-
大型モニター	たてナビ		△	-	-	-
	たてナビPISTA		▲	▲	▲	▲
	32インチモニター MPY32A		△	-	▲	-
	39インチモニター MIB39A		△	-	▲	-

* ●は液晶モニタとメディアプレーヤーが一体型の商品です。

* □は液晶モニタが別途必要となるセットトップボックス型メディアプレーヤー商品です。

* ▲は液晶モニタ製品で別途メディアプレーヤーが必要となります。

* △は、人感センサーの機能は使えますが、タナクルの機能との併用は出来ません。

●会社概要

株式会社 unerry

ビーコン等のセンサーが付加された街中のさまざまなモノを通じて消費者のリアル行動ビッグデータを捉え、科学し、事業化している。日本最大級のオフライン行動プラットフォーム「Beacon Bank (<https://www.beaconbank.jp/>)」を運営し、以下の事業を手がけている

- ①「来店効果計測付き集客広告」や「店頭販促のデジタル化」「新たな店頭体験の創出」といった流通・小売業向け販促サービスの提供
- ②既存にあるモノを IoT 化することによる新サービス開発
- ③スマートシティ、Maas に向けた人流解析およびレコメンドエンジンの開発

会社名 : 株式会社 unerry
所在地 : 東京都千代田区有楽町 1-1 2-1 新有楽町ビル 11 階
代表者 : 代表取締役 CEO 内山 英俊
URL : <https://www.unerry.co.jp/>

株式会社 impactTV

デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションを提供（企画、製造、販売、運用支援、マーケティング分析）

会社名 : 株式会社 impactTV（インパクトホールディングス株式会社 100%子会社）
所在地 : 東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12-19 東建インターナショナルビル 6F
代表者 : 代表取締役社長 川村雄二
URL : <https://impacttv.co.jp/>
EC URL : <https://www.amazon.co.jp/impacttv>